



六 エピローグ

「さあ、皆さん、時間がまいりました。本日の授業は終わりです。どうです、皆さん、今日も様々な感情を受け取れましたか？うーん、検査機の数値によると、皆さんの感情レベルは、あまり上昇していませんね。もう少し、きついトレーニングをやってみましょうか。それじゃあ、次の授業までに、私がプログラムを組み直しておきます。また、来週、元気にお会いしましょう」

音程だけは上がり下がりが激しいものの、顔は無表情なままの女教師の声に促され、眉毛をはじめ、眼球、小鼻、口角さえも動かさない子供たちが、ヘッドホンをはずしながら、ゆっくりと席を立った。